

編集後記

◇「奈良史学」第二十五号をおとどけします。

今年度も日本史、東洋史、西洋史の各分野から合わせて四本の論稿を掲載できました。日・東・西の順で掲載です。

◇本学教授による鎌田道隆論文は、奈良にも近世があったということ、その重要性を想起させるもので、江戸時代の法隆寺と奉行所の関係をあつかっておられます。

◇菅野正論文は、本学名誉教授によるもの。清朝末期の中国人と日本人の貴重な交流を、大阪の幼稚園や中学校を訪れた人たちの記録から明らかにしようとした論文です。

◇久保利永子氏は本学非常勤講師で、論稿はイギリス近代におけるスポーツとしての登山の誕生をあつかうもので、登山する心性誕生の社会的背景を探っておられます。

◇石田真衣さんは昨年度本学卒業生。ギリシア人によって建国されたブレトレマイオス朝エジプトを、現地住民の視点から見直そうとする斬新な論文で、将来が楽しみです。

◇それぞれまったく研究方法も研究対象も異なるのですが、いずれも上から眺め下ろすのではなく、じつさいに人間が生きる小さな場所から歴史を見ようとするところが不思議と共通しているように思えてきます。本学史学

科の特色なのででしょうか。これからも積極的なご投稿を望みます。

◇本年、郵便事業の改定に合わせ、会計管理上から会則変更を行いました。また、まだまだこれからですが、学会の質的向上を図るため、編集会議をもうけることも決められました。掲載分中、傍線部が変更箇所です。

◇本年はパソコン故障のため、貴重な受贈雑誌と図書目録の作成ができませんでした。次年度合わせて作成の上掲載致しますが、関係各位には深くお詫び申し上げます。

(足)

奈良史学 第二十五号

二〇〇八年一月三十一日発行

発行者 奈良大学史学会

会長 丸山幸彦

奈良市山陵町一五〇〇奈良大学文学部内

〒六三一八五〇二

Ⅷ 〇七四二一四四一―二五一(代)

振替 〇〇九九〇一三二―五九四九

印刷所 共同精版印刷株式会社

奈良市三条大路二丁目二一六

〒六三〇一八〇一三

奈良大学史学会会則

第一条(名称) 本会は、奈良大学史学会と称する。

第二条(目的) 本会は、歴史学の研究・教育の発展を図ることを目的とする。

第三条(事業) 本会は、前条の目的を達成するため、つぎの事業を行う。

(一) 機関誌「奈良史学」の刊行。

(二) 研究会および講演会の開催。

(三) その他本会の目的を達成するために必要な諸事業。

【奈良史学】刊行にあたっては、別に定める編集委員会により編集刊行を行う。編集委員会は掲載論文を審査する。

第四条(事務局) 本会の事務局は、奈良大学文学部史学研究室におく。

第五条(会員) 本会の会員は、奈良大学文学部史学科教員・学生、および入会希望者をもって構成する。

第六条(会費) 本会の会員は、下記の会費を納入する。会費の変更は、総会において決定する。

教員会員 二、〇〇〇円

学生会員 一、〇〇〇円

その他 一、〇〇〇円

第七条(役員) 本会に下記の役員をおく。

会長 一名

副会長 一名

監事 二名

会計 一名

委員 若干名

第八条(役員を選出) 会長は、奈良大学史学科主任教授がこれにあたる。

その他の役員は会長が委嘱する。

第九条(役員の仕事) 会長は、本会を代表し会務を総括する。

副会長は、会長を補佐し、会長事故あるときはこれに代わる。

監事は、会計監査を担当する。

会計は、当会経費の管理にあたり、共に、当会口座の名義人とする。

委員は、運営・庶務・編集などの会務を分担する。

第一〇条(役員の仕事) 役員の仕事は、一年とする。但し重任を妨げない。

第一一条(総会) 総会は、年一回開催し、庶務報告を行う。

第一二条(経費) 本会の経費は、会費・補助金及びその他の収入を持ってこれに当てる。

第一三条(会計年度) 本会の会計年度は、毎年四月一日から始まり翌年三月三十一日までとする。

第一四条(会則変更) 本会の会則の変更は、総会の議決による。

※傍線 新規決定事項。

NARA JOURNAL OF HISTORY

NARA SHIGAKU

No. 25

2007

CONTENTS

Articles

The Relationship between Nanto-Bugyousho
and Houryu-Ji during the Edo Period
..... Michitaka KAMATA (1)

Qing Guo Ren (清国人) Visitors to Osaka Aisyu Kindergarten
and Kitano Junior High-School
..... Tadashi SUGANO (23)

The Invention of "Mountaineering"
in Mid-Victorian Britain
..... Rieko KUBO (48)

The Change of a Local Community in Ptolemaic Egypt:
The Case of Edfu
..... Mai ISHIDA (83)

Department's News

Edited and Published

by

THE NARA DAIGAKU SHIGAKUKAI
(The Historical Society of Nara University)
office : 1500 Misasagi, Nara, Japan